

これからの学術情報コミュニティ

～ワークショップ『みんなで考えよう！これからのリソースシェアリング』～

# 目録所在情報サービス (NACSIS-CAT/ILL) の再構築

[国立情報学研究所の方針の概要]



これからの学術情報システム構築検討委員会  
片岡 真（国立情報学研究所）

# 目次

図書館システム・ネットワークと共同利用システム

新NACISIS-CAT/ILL

電子リソースデータ共有サービス

情報犬 ビットくん



# 目次

図書館システム・ネットワークと共同利用システム

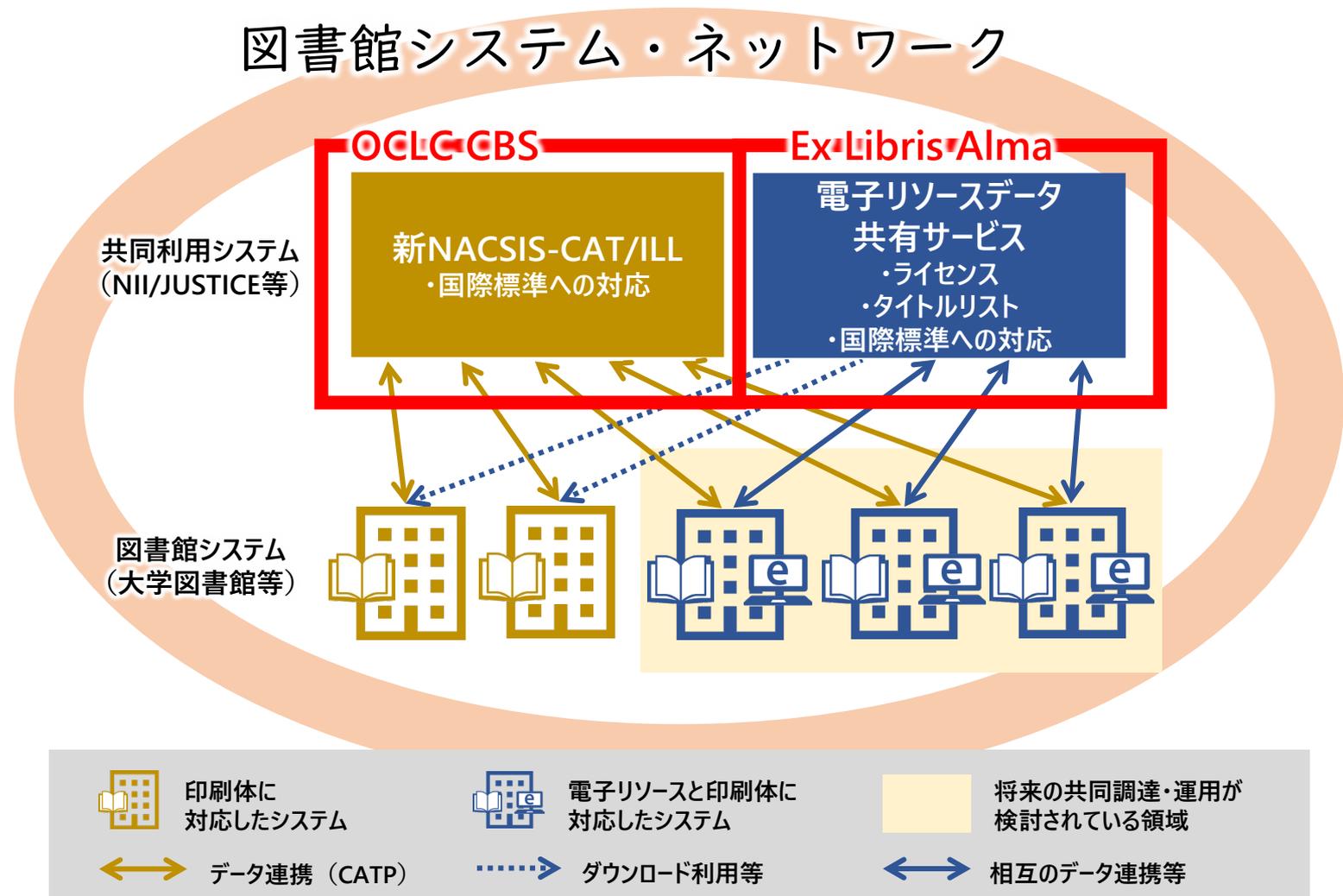
新NACSIS-CAT/ILL

電子リソースデータ共有サービス



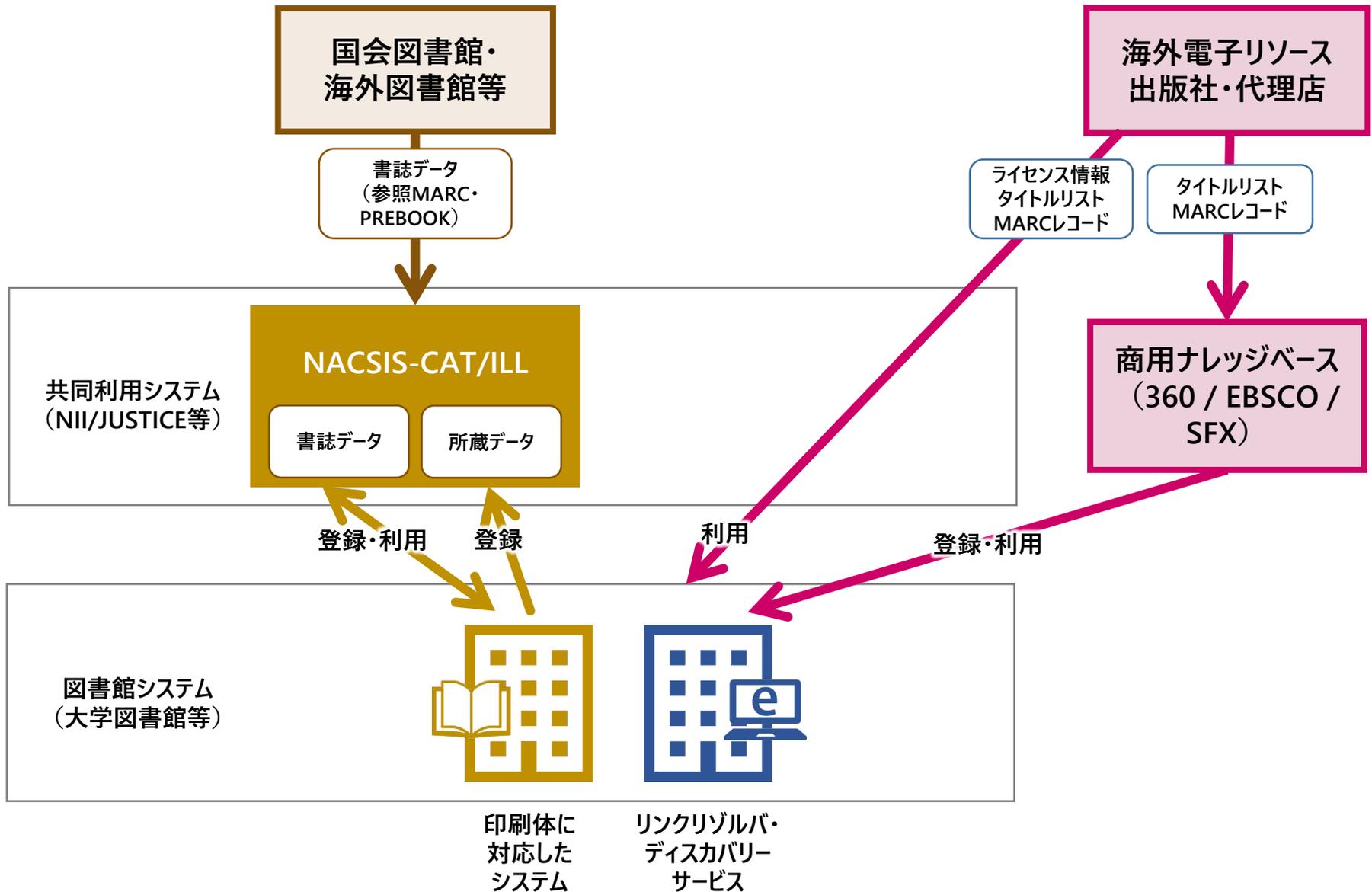
# 図書館システム・ネットワークと共同利用システム

## 図書館システム・ネットワーク

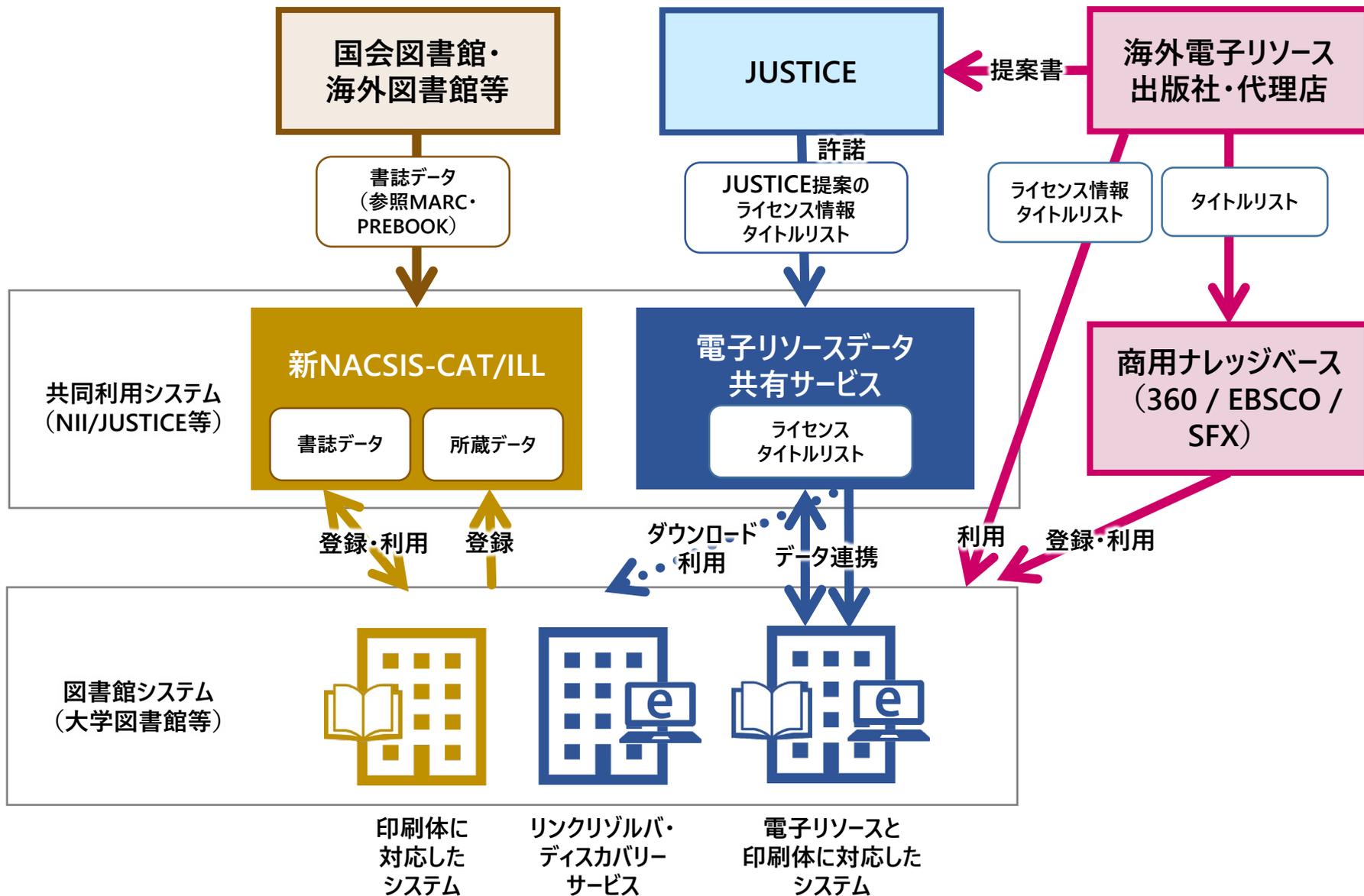


大学図書館等がシステムを通じて相互に連携・協力を行うためのネットワーク

# 現状の業務フロー



# 新NACSIS-CAT+電子リソースデータ共有サービス

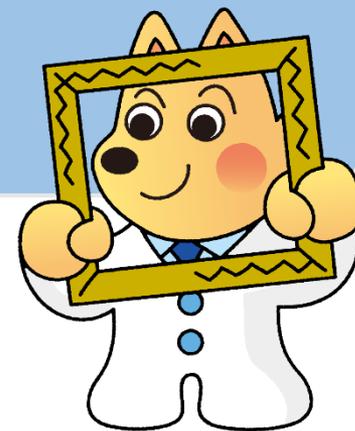


# 目次

図書館システム・ネットワークと共同利用システム

新NACISIS-CAT/ILL

電子リソースデータ共有サービス



# 目次

図書館システム・ネットワークと共同利用システム

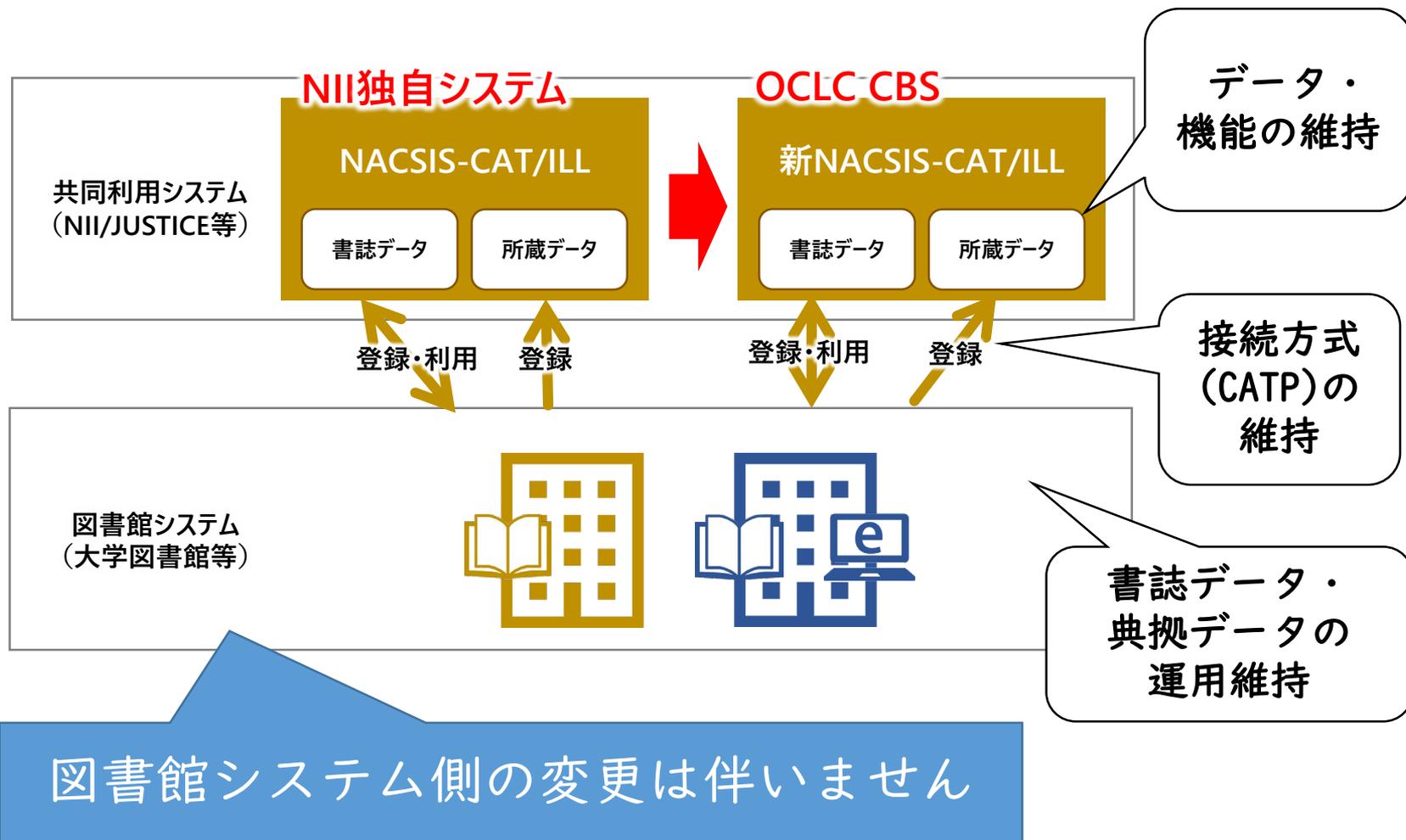
## 新NACSIS-CAT/ILL

- ・ 新NACSIS-CAT/ILLへの移行
- ・ 変更が想定される点
- ・ メタデータの国際流通／高度化への対応

電子リソースデータ共有サービス



# 新NACSIS-CAT/ILLへの移行



# 新NACSIS-CAT/ILLへの移行（スケジュール）



# 変更が想定される点

- 新規書誌IDのプリフィックス変更（既存はそのまま）
  - 図書：BA → BB → BC (CAT2020) → BD (新CAT)
  - 雑誌：AN → AA → AB (新CAT)
- タイトル統合機能を高度化
  - 「RELATION」を発展（FIDの取り扱いを調整中）
- 「SEARCH」メソッドの制約追加
  - Database nameの指定において、CATのデータセットとILLのデータセットの混在が不可に
    - CATのデータセット： 図書書誌/PREBOOK/図書所蔵/雑誌書誌/雑誌所蔵/著者名典拠/.../RELATION
    - ILLのデータセット： 参加組織/ILL複写依頼/ILL複写受付/ILL貸借依頼/IL貸借受付
- 「Z39.50クライアント機能」のデータベース変更
  - ドイツ HBZ→GBV
  - フランス BnF→sudoc

# メタデータの国際流通／高度化への対応

## ●メタデータの国際流通

### ➤MARC21との互換性確保

- 出版社等作成データとの交換方式の標準化
- WorldCatとの連携
  - NACSIS-CAT → WorldCat
  - WorldCat → NACSIS-CAT
  - Linked Dataプロジェクト

## ●メタデータ高度化への対応

### ➤新しい目録規則への対応

- 日本目録規則2018年版 (NCR2018)
- RDA (Resource Description and Access)

### ➤新しい国際標準のメタデータモデルへの対応

- BIBFRAME、IFLA Library Reference Model

新たに実現可能となる機能として、  
検討・整備して行きたいと考えています

# 目次

図書館システム・ネットワークと共同利用システム

新NACSIS-CAT/ILL

電子リソースデータ共有サービス



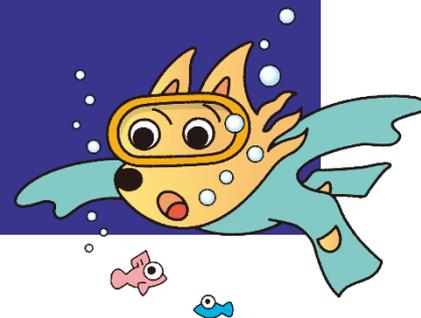
# 目次

図書館システム・ネットワークと共同利用システム

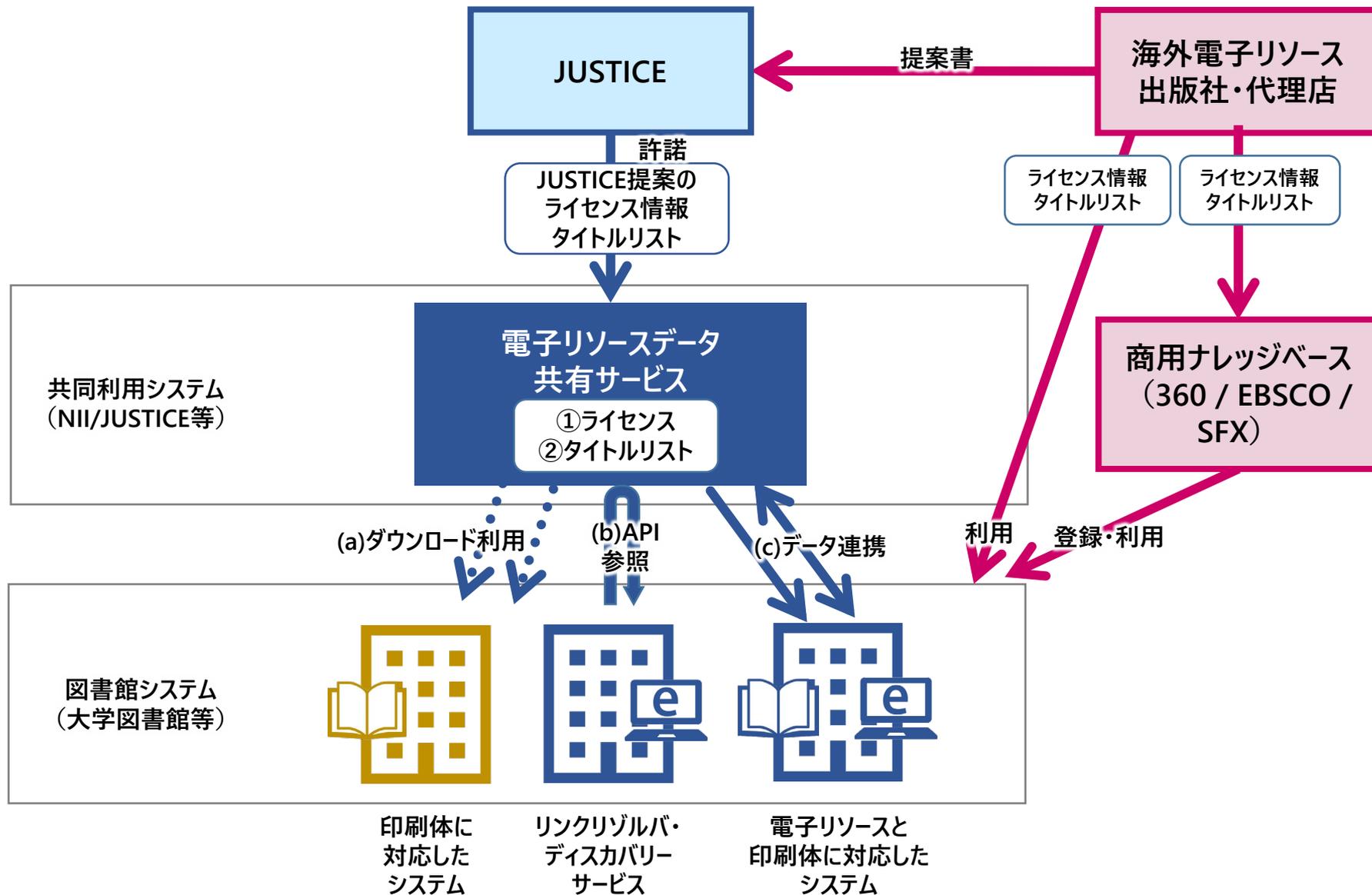
新NACISIS-CAT/ILL

電子リソースデータ共有サービス

- ・ 共有されるデータ
- ・ 利用方法
- ・ スケジュール
- ・ システムの拡張性



# 電子リソースデータ共有サービス



# 共有されるデータ： ①ライセンス情報 【2022年春 公開予定】

## 利用条件（利用者へ公開すべきもの） [予定] (1/2)

JUSTICE提案書項目	Almaでの該当項目
2-11 契約終了後／買切後のアクセス可否と条件（アーカイバルアクセス）	Perpetual Access Right
	Perpetual Access Note
	Perpetual Access Holdings
	Perpetual Access Reference
3-1 利用者の定義	Authorized User Definition
	Other User Restriction Note
	Authorized User Definition Reference
3-4 同時アクセス数	Concurrent User
	Concurrent User Note
	Concurrent User Reference
3- 5 リモートアクセスの可否	Remote Access
	Remote Access Note
	Remote Access Reference
3- 6 Walk-in user利用可否	Walk-In User
	Walk-In User Term Note
	Walk-In User Term Reference
7-4 Shibboleth認証可否	Shibboleth authentication
	Shibboleth authentication Note
7-5 学認対応可否	GakuNin
	GakuNin Note

# 共有されるデータ： ①ライセンス情報 【2022年春 公開予定】

## 利用条件（利用者へ公開すべきもの） [予定] (2/2)

JUSITCE提案書項目		Almaでの該当項目	
3- 7 ILLの可否	②図書館間送信に利用可能なファイル・形態	A. 電子コピー	Interlibrary Loan Electronic
	③図書館間送信に利用可能な送信方法	B. 安全な電子送信	Interlibrary Loan Secure Electronic Transmission
	④利用者に提供可能なファイル・形態	A. 送信された電子ファイル	Interlibrary Loan Electronic To Users
		B. プリントアウト	Interlibrary Loan printed out To Users
	⑤ILL 利用に関する補足情報		Interlibrary Loan Reference
3-10 授業用教材への利用可否	① 紙の教材への利用可否		Course Pack Print
	② 電子的教材への利用可否		Course Pack Electronic
			Course Reserve Electronic Copy
			Course Pack/Course Reserve Electronic Note
			Course Pack/Course Reserve Print Note
		Course Pack/Course Reserve Reference	

# 共有されるデータ： ①ライセンス情報 【2022年春 公開予定】

## 管理用の項目 [予定]

JUSITCE提案書項目		Almaでの該当項目	
2-9 DDP の有無	2-9 DDPの適用有無	Deeply Discounted Price	
	2-9 DDP料率	Deeply Discounted Price Note	
3-2 サイトの定義		Definition of Site	
3- 7 ILLの可否	①ILL の可否	Interlibrary Loan	
	②図書館間送信に利用可能なファイル・形態	B. プリントアウトしてスキャンした電子ファイル	Interlibrary Loan Electronic files printed and scanned
		C. プリントアウト	Interlibrary Loan printed out
	③図書館間送信に利用可能な送信方法	A. 電子メールによる添付	Interlibrary Loan sending email
		C. 郵送	Interlibrary Loan Print Or Fax
		D. FAX	Interlibrary Loan Print Or Fax
	④利用者に提供可能なファイル・形態	B. プリントアウト	Interlibrary Loan printed out To Users
	⑤ILL 利用に関する補足情報		Interlibrary Loan Note
		Interlibrary Loan Reference	

- タイトルリスト

- 出版社やナレッジベースベンダーによって提供されないJUSTICEオリジナルのタイトルリスト（KBART準拠）

- タイトルリストの差分

- 創刊、終刊、移管等により、パッケージのタイトルリストに変更があった場合の差分データ

- メンテナンステンプレート

- 図書館でのタイトルリスト（管理用／公開用）のメンテナンス方法をパッケージごとに示したドキュメント

# 利用方法

## a. ダウンロードサービス

- データ共有サイトをブラウザ／検索し、自館に必要なものをダウンロード利用
- ダウンロードしたものを商用ナレッジベースへ登録

## b. APIによる参照

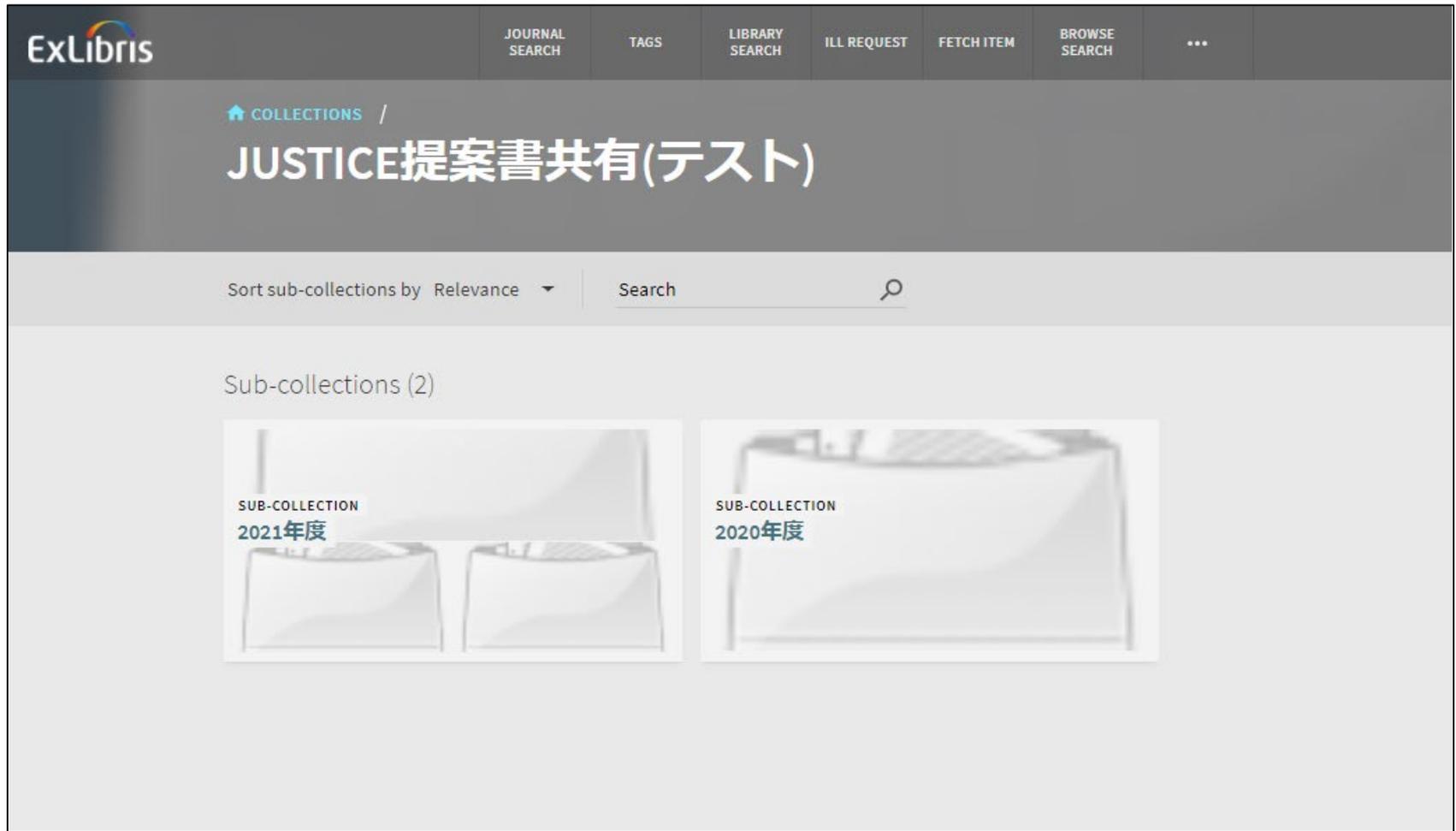
- OPAC/ディスカバリーサービスや図書館ウェブサイトから、共同利用システムが提供するAPIを通じてライセンスデータを取得し、利用者へ提示

## c. データ連携（対応システムから）

- Alma導入機関から、電子リソースデータ共有サービスを直接参照し、必要なものを取り込んで利用

# 利用方法： (a)ダウンロード

## 電子リソースデータ共有サイト (トップ)



※ 設計中の画面です

# 利用方法：(a)ダウンロード

## 図書館システムでの活用例

ローカル-雑誌書誌詳細 機能選択

>> ローカル-検索(図書受入) > ローカル-雑誌書誌詳細

前の書誌 次の書誌 印刷 キーワード

1/6 <2000003820> TESTジャーナル. -- TESTジャーナル社,[1989]-.

書誌詳細 所蔵一覧 発注一覧(0件) 所蔵詳細

資料番号 0010035818

基本情報 所蔵管理情報 受入情報

製本年次	<input type="text"/> *~ <input type="text"/>	表示順	<input type="text"/> 0000000000 <input type="text"/> 0000000001 <input type="text"/> 000
製本巻号	<input type="text"/> *	XISBN	<input type="text"/>
ISBN/ISSN	<input type="text"/>	請求記号	<input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/> <span>図書番号採番</span>
資料区分	OJN 電子ジャーナル	資料区分	
所在コード	1180 学内一般PCアクセス	JUSTICEライセンス情報コード	TESTジャーナル_2020
所在所属	101000000 紫野	貸出種別	<input type="text"/>
禁帯出区分	9 電子リソース	在籍区分	1 在籍(機械貸出)
OPAC表示レベル	1 表示する	配架準備フラグ	0 -
配架日	<input type="text"/>		
備考	<input type="text"/>		

# 利用方法：(a)ダウンロード

## OPAC等での表示例

The screenshot shows a library OPAC interface. At the top, it displays the library name '紫野図書館 4階 (P-91;"5")' and a link to 'オンラインで利用可'. Below this are navigation links like 'トップ', 'エクスポート', and 'オンラインで見...'. A row of icons for export formats (BIBTEX, RIS, EASYBIB, ENDNOTE, REFWORKS, 印刷) and related actions (引用, 固定リンク, E-MAIL) is visible. A 'フルテキスト' section is partially visible on the left. A red-bordered dialog box is overlaid on the screen, titled 'ライセンス条項'. It contains the following text: 'Course Pack/Course Reserve Print Note: 不可。印刷しての利用は認めていません。', 'Remote Access Reference: 可。契約機関に所属する利用者が、その機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方法であれば認められます。', and 'Course Pack/Course Reserve Electronic Note: 可。非営利の教育目的である限り、利用可能です。'. A '利用条件を隠す' button and a close icon are also present in the dialog box.

紫野図書館 4階 (P-91;"5") の所蔵を確認 >  
オンラインで利用可 >

トップ  
エクスポート エクスポート  
オンラインで見...  
資料を入手する  
関連資料  
リンク

オンラインで見る  
フルテキスト

CiNi  
利用  
J-ST  
利用  
TES  
C  
で  
R  
格  
法であれば認められます。  
Course Pack/Course Reserve Electronic Note: 可。非営利の教育目的  
である限り、利用可能です。

**ライセンス条項**  
Course Pack/Course Reserve Print Note: 不可。印刷しての利用は認めていません。  
Remote Access Reference: 可。契約機関に所属する利用者が、その機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方法であれば認められます。  
Course Pack/Course Reserve Electronic Note: 可。非営利の教育目的である限り、利用可能です。

利用条件を隠す

# 利用用法：(b)API参照

## APIで取得するライセンス情報

```
1 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
2 <license link="https://api-eu.hosted.exlibrisgroup.com/almaws/v1/acq/licenses/TESTジャーナル_2020">
3   <code>TESTジャーナル_2020</code>
4   <name>2020年契約向けTESTジャーナル</name>
5   <type desc="Negotiation">NEGOTIA</type>
6   <status desc="Active">ACTIVE</st</status>
7   <licensor/>
8   <signed_by/>
9   <second_party_signed_by/>
10  <start_date>2020-01-01Z</start_d</start_date>
11  <end_date>2020-12-31Z</end_date</end_date>
12  <location desc="Finance Office"></location>
13  <review_status desc="Accepted">A</review_status>
14  <uri/>
15  <licensing_agent/>
16  <terms>
17    <term>
18      <code desc="Walk-In User"></code>
19      <value desc="図書館が利用</value>
20    </term>
```

### OPAC等での表示

エクスポート エクスポート

オンラインで見...

資料を入手する

関連資料

リンク

資料を入手する

BIBTEX	RIS	EASYBIB	ENDNOTE	REFWORKS	印刷
引用	固定リンク	E-MAIL			

オンラインで見る

フルテキストの有無

Cinii Complete  
利用可 from 1952 until 2011. [\[アイコン\]](#)

J-STAGE Free  
利用可 from 1952 巻: 1 号: 1 until 2014 巻: 63 号: 12. [\[アイコン\]](#)

TESTジャーナル

#### ライセンス条項

Course Pack/Course Reserve Print Note: 不可。印刷しての利用は認め  
ていません。

Remote Access Reference: 可。契約機関に所属する利用者が、その  
機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方  
法であれば認められます。

Course Pack/Course Reserve Electronic Note: 可。非営利の教育目的  
である限り、利用可能です。

利用条件を隠す [\[アイコン\]](#)

# 利用用法：(c)データ連携（対応システムから）

## Almaネットワークゾーン（ライセンス>一覧）

Shared	Name	License code	Licensor Code	Status	Revie Statu	Start date	End date	Signed on	Group Settings		
34	オンラインジャーナルパッケージ（購読）	Taylor & Francis_オンラインジャーナルパッケージ_2020	N...	taylor	Active	Ac...	01/01/2020	31/12/2020	-	-	...
35	2020年契約向けTESTジャーナルJUSTICEコンソーシアム提案書（購読）	TESTジャーナル_2020	N...	-							...
36	2020年契約向けWeb of Science Core Collection・InCites Journal and Highly Cited Data（購読）	Clarivate Analytics(旧 Thomson Reuters)_Web of Science Core Collection・InCites Journal and Highly Cited Data_2020	N...	clarivate							...
37	2020年契約向けWiley Online Library（購読）JUSTICEコンソーシアム提案書	Wiley_Wiley Online Library_2020	N...	wiley	Active	Ac...	01/01/2020	31/12/2020	-	-	...
38	2020年契約向けオックスフォード・ジャーナルコレクション（購読）	OUP(Oxford University Press)_ジャーナルコレクション_2020	N...	oup	Active	Ac...	01/01/2020	31/12/2020	-	-	...

# 利用用法：(c)データ連携（対応システムから）

## ディスカバリーサービス（PrimoVE）での表示

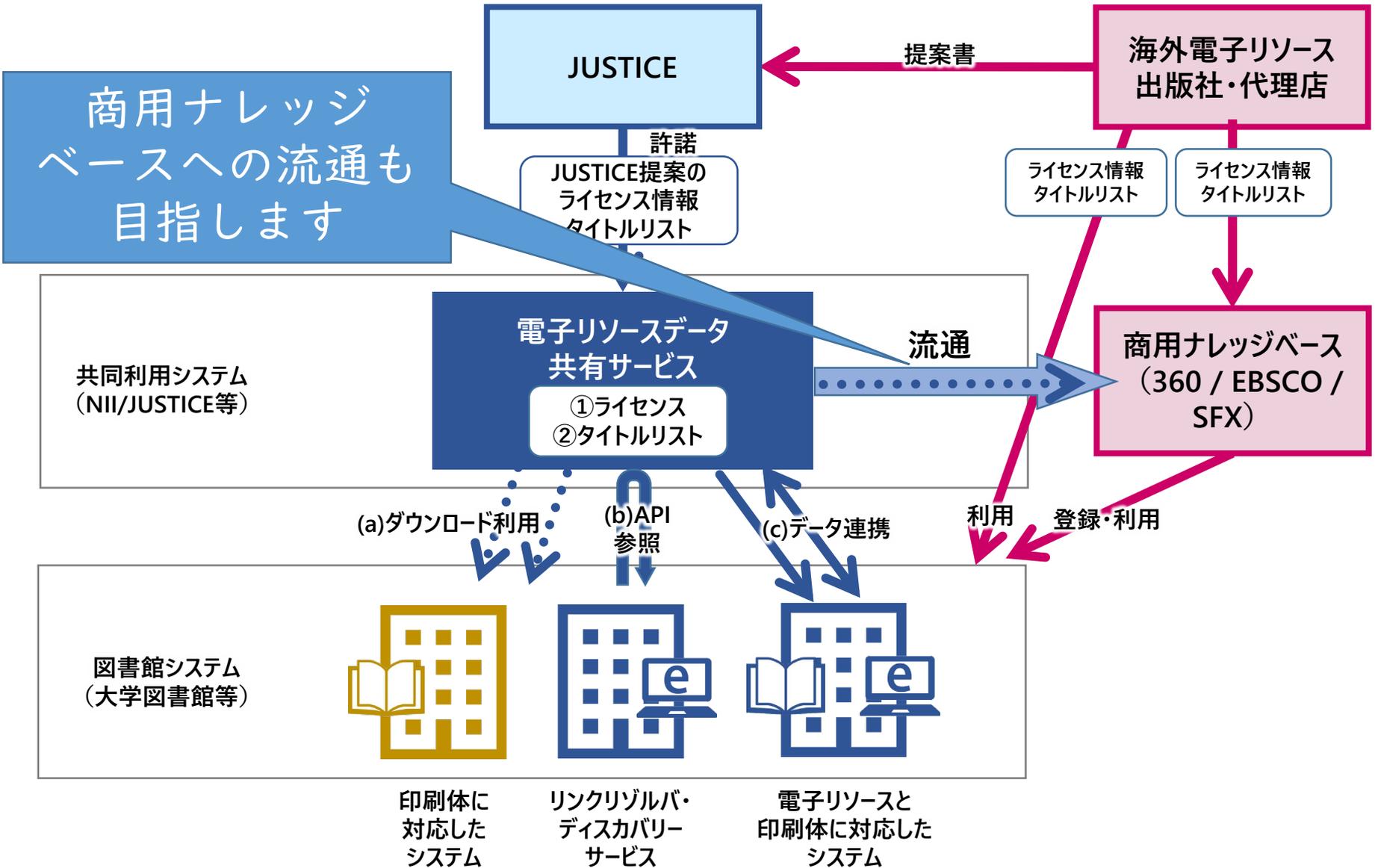
**ライセンスを配信したパッケージに含まれるタイトル**

**ライセンス（利用条件）の表示  
（さまざまなサービスからAPI参照可能）**

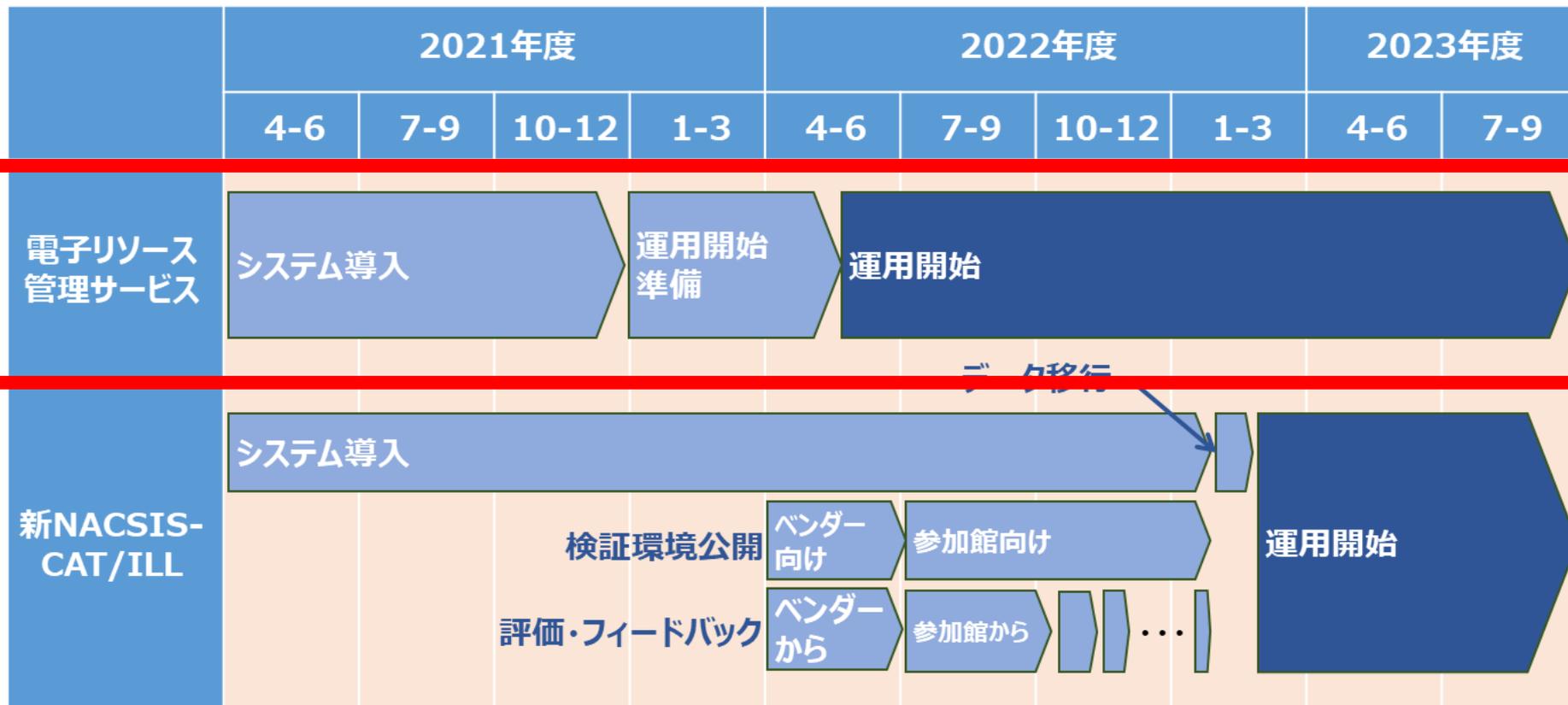
Full text available at: [American Physical Society](#)  
Available from 1929 volume: 1 issue: 1

**License Terms**  
Concurrent User: 無制限  
Remote Access: Yes  
Remote Access Note: セキュアなネットワークを構築頂く必要があります  
Shibboleth authentication: No  
GakuNin: No  
Walk in User: No  
Interlibrary loan print or fax: Permitted  
Interlibrary loan electronic: Prohibited  
Interlibrary loan note: 条件付きで可。個々の文献を紙にプリントアウトし、郵送もしくは FAX で提供する方法であれば認められます。電子ファイルそのものを提供することは認められませんが、ファイルのプリントアウトをスキャンし、Ariel 等のシステムで電子的に送信することは認められます。なお、ILL の提供先は、国内の非商業機関に限ります。どのタイトルについても、過去 5 年以内に刊行された論文は、ある 1 機関に対して年間 6 論文

# 利用用法： おまけ



# スケジュール



# システムの拡張性

The screenshot displays the ERDB-JP (Electronic Resources Database - Japan) interface. It features a dark blue header with the ERDB-JP logo and a search bar. Below the header, there are several overlapping panels and search results. On the left, a sidebar contains navigation options like 'ホーム' (Home) and '検索/エクスポート' (Search/Export). The main area shows search results for '契約状況資料' (Contract Status Materials) and 'NII-REO' (National Institute of Informatics Research Electronic Originals). Other visible elements include 'SPRINGER NATURE', 'Digital Collections' from Bukkyo University Library, and a 'MARC RECORDS' section. The bottom right of the screenshot shows a grid of digital items, including '洛陽観音廻(らくやう...)' and '三國佛法傳通緣起'.

- 電子リソースのMARCレコード共有
  - ERDB-JPの統合
  - 出版社MARCレコード
  - NII-REO収録のMARCレコード
- 電子リソースのコンソーシアム一括購入の管理
  - NII-REO
- 契約情報、アクセス統計等の集約
- 電子リソース所蔵レコードやデジタルアイテムの収集・公開

システムの拡張性を実現可能となる機能の例示です

## これからの学術情報システム構築検討委員会

ホーム / 図書館システム・ネットワークプロジェクト2022

▶ ホーム

▶ ニュース

▶ 委員会・作業部会

▶ ドキュメント・イベント

▶ お問い合わせ

# 図書館システム・ネットワークプロジェクト 2022

## 概要

『図書館システム・ネットワークプロジェクト2022』では、『これからの学術情報システムの在り方について（2019）』を踏まえ、図書館システム・ネットワーク運営協会（仮称）および、2022年度目録所在情報サービス（以下NACSIS CAT/ILL）の再構築などの取り組みについて情報を発信してまいります。

## 図書館システム・ネットワーク（大学等）

共同利用システム  
(NII/JUSTICE等)

新NACSIS-CAT/ILL  
・国際標準への対応

電子リソースデータ  
共有サービス  
・ライセンス  
・タイトルリスト  
・国際標準への対応